

令和3年度

漁業取締船 白鷺

一般修繕工事

仕 様 書

令和3年10月

水 産 庁

## 白鷺 主要要目表

1. 総 ト ン 数	149トン
2. 全長×幅×深さ	42.50m×6.7m×3.30m
3. 船 質	軽合金
4. 従 業 制 限	第三種漁船
5. 最大搭載人員	26名（乗組員15名、その他11名） ※本邦の陸岸から20海里以内の水域で航行予定時間24時間未満の場合 20名（乗組員15名、その他5名） ※その他の場合
6. 艀 装 数	406
7. ウォータージェット推進器	ロールス ロイス 71SII型 7翼固定ピッチ 2軸 径977mm
8. 主 機 関	MTU 16V-4000(M90) 2473kW×2035min <sup>-1</sup> 2基
9. 補 機 関	いすゞマリン製造（株） UM6BG1TCE 96kW 2基
10. 発 電 機	大洋電気（株） ATW25C 100kVA×220V 2基
11. 建 造 造 船 所	三菱重工業株式会社 下関造船所(N1114番船)
12. 進 水 年 月 日	平成17年1月17日
13. 前 回 検 査 種 類 年月日 場 所	定期検査 令和2年2月20日 サンセイ株式会社 下関工場
14. 指定工事の有無	有

# 目 次

			頁
第 1 章	総 則	----- (第101条～第107条)	1
第 2 章	船体部門	----- (第201条～第204条)	3
第 3 章	機関部門	----- (第301条～第309条)	7

## 第1章 総 則

### 第101条 施行範囲

1. 本仕様書は、令和3年度に実施する白鷺一般修繕工事に適用する。
2. 本仕様書に記載のない場合でも法規に定められている事項又は、当然必要とされる工事はこれを負担施行すること。  
また、重複記載事項は主たる項によること。
3. 本仕様書により難いか又は、疑義のある事項については監督職員と協議のうえ決定すること。
4. 本仕様書に関する法令及び諸規則を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、同法の適用及び運用は施工者の責任と費用負担に依ること。
5. 追加工事又は、本仕様書の一部変更を必要とする場合は、監督職員の承認を得た後に施行すること。

### 第102条 使用材料

1. 本工事に使用する材料はすべてJ I S規格品又は、これと同等以上の良質で、傷その他欠点のないものを使用すること。
2. 工事に使用する交換部品は、全て動作保証の明確な最新、高耐久、長寿命品を使用すること。完成図書に明示してある場合は、同品質、等級、純正品或いは規格品を選定すること。

### 第103条 留意事項

1. 工事は誠実丁寧に施行し、工程に関しては監督職員と充分協議すること。
2. 工事上の事故防止、防火及び保安に関しては万全の処置を講じること。なお、工事中の損傷事故に関しては一切の責任を負うこと。
3. 通路、側壁、室内その他工事箇所の汚損防止（通路、食堂、甲板にはベニヤ板を敷く）を図ること。また、清掃を励行すること。  
非工事箇所には、十分な養生を施すこと。
4. 船内及び機関室内の室温を保ち、良好な作業環境とすること。
5. 工事に起因する不具合が生じた場合、向こう1年間にわたり施工者の負担で同施行箇所の保守を行うこと。
6. 工事に接し知り得た事項を外部に漏洩しないこと。秘密保全に関わることは、当省の指示に従うこと。

### 第104条 便宜供与

1. 本船に飲料水・電力（AC220V.3φ.60Hz .150A）を供給し、電話を仮設すること。
2. 炊事場、食堂、事務室、乗組員15名分の居住設備（個室）、入浴、洗濯設備を提供すること。
3. 本船乗組員の作業に関してエアース、工具等の貸与、クレーンの使用に便宜を図ること。
4. 工事により生じた廃材、廃油、ビルジ、汚水類等は監督職員の指示の下、関係法令に従い適切に処置し、工事完了後明細書を提出

すること。

#### 第105条 図書等

工事完了後、下記の図書を各2及び電子媒体1部を提出すること。

- ① 検査記録表
- ② 運転成績表
- ③ 計測表
- ④ 工事により生じた変更内容を反映した完成図書
- ⑤ その他必要と認めるもの

#### 第106条 試験等

工事完了後、試運転法案を監督職員に提出、承認のうえ、海上試運転その他諸試験を行うこと。

#### 第107条 工事期間

工事期間は、回航日数及び海上試運転を含め令和4年1月31日から2月25日までの26日以内とする。

## 第2章 船体部門

### 第201条 入渠及び関連工事

#### 1. 船底外板（約223㎡）※1

##### (1) 高圧射水洗浄（清水）※2

貝類、海藻類及び油分等を完全に除去清掃すること

##### (2) 不良塗膜面剥離のうえ、下記要領にてエアレススプレー及び刷毛塗装 ※3

タッチアップ エポキシ樹脂(カナエ・エコパワーALプライマー) 1回

加水分解形A/F(カナエ・ポートA/F#7000AL-SP) 1回

※剥離箇所 A/Fの前に塩化ビニール樹脂A/C(カナエ・KTビニルA/C) 1回

※W/J A/Fの前に厚膜形変性エポキシA/C(カナエ・エコパワー#300D) 1回

オールオーバ 加水分解形A/F(カナエ・ポートA/F#7000AL-SP) 2回

※溶接等焼損箇所、局部応力等亀裂・曲損箇所が発見された場合、補修後に塗装のこと

##### (3) 船体諸マーク書換え

喫水マーク、乾舷、満喫マーク（塗装色 水線上：黒色 水線下：白色）

##### (4) 船底等保護陽極板新替

① 船体 アルミアラノードB4 7枚

② シーチェスト アルミアラノードB4 8枚

③ W/J 吸入口 アルミアラノード101444A 4枚

新替後の船体・W/J吸入口のボルト部分はパテを施工すること

#### 2. 船側外板（約175㎡）汚損部 ※4

##### (1) 高圧射水洗浄（清水）

##### (2) 不良塗膜面シンナー拭き或いは剥離のうえ、下記要領にて刷毛或いはローラー塗装

※1 ウォータージェット（以下「W/J」と言う）、シーチェスト（格子、パイプ含む）、スケグ、フィンスクリイパー、汚水船外排出口を含む

※2 高圧射水洗浄時、W/J吸入口2ヶ所及びシーチェスト8ヶ所を開放

※3 不良塗膜面 約22㎡（約10%）ディスクサンダー、スクレパー及びブラシ併用

ドライ膜厚50μ 最短塗重ね可能時間16時間(23℃)

ドライ膜厚100μ 最短塗重ね可能時間 2時間(23℃)

ドライ膜厚60μ 最短塗重ね可能時間 3時間(23℃)

ドライ膜厚100μ 最短塗重ね可能時間14時間(23℃)

没水までの乾燥時間15時間

シーチェスト復旧時、格子に廻り止めを施工

官給品：200×100×30mm 7枚

官給品：200×100×30mm 8枚

官給品：300×70×30mm 4枚

新替後導通確認

※4 不良塗膜面 約11㎡（約6%）監督職員指示

タッチアップ エポキシ樹脂(カナエ・エコパワーALプライマー) 1回  
 ポリウレタン樹脂(カナエ・エコパワーウレタン)白色 2回

3. 排水装置等関連工事等

(1) 波止弁の取外し、分解解放、清掃、内部ノントールエポ2回塗装、座面不良箇所補修、パッキン交換及び復旧

① 居住区	中央倉庫	80Aアングル型	1個
	一航士室	65Aアングル型	1個
	通信長室	50Aアングル型	1個
	操舵手室	50Aアングル型	1個
	甲板下通路	15A立型	2個
② 機関室	右舷	100A立型	1個
	右舷	50Aアングル型	1個
	左舷	50Aアングル型	1個

(2) 甲板下洗面台からドレンタンクを含む船外までの排水管(15A)開放清掃

4. 水タンク清掃塗装及び関連工事

(1) 清水タンク(約50㎡)清掃塗装及び関連工事

① 清水洗いのこと	
② 発錆箇所錆打、不良塗膜面剥離のうえ、下記要領にて塗装のこと タッチアップ 無溶剤形塗料(中国塗料 クリンキープ201)	1回
③ 塗膜完全乾燥後、漲水あく抜き	2回
④ マンホールパッキン新替	

(2) 雑用清水タンク(約57㎡)清掃塗装及び関連工事

① 清水洗いのこと	
② 発錆箇所錆打、不良塗膜面剥離のうえ、下記要領にて塗装のこと タッチアップ 無溶剤形塗料(中国塗料 クリンキープ201)	1回
③ 塗膜完全乾燥後、漲水あく抜き	1回
④ マンホールパッキン新替	

洗面所兼洗濯室洗濯機、洗面台及び床排水  
 調理室流し台、食器消毒保管庫及び床排水  
 食堂手洗器排水  
 船長・機関長室洗面器排水  
 甲板下通路洗面台排水  
 大便器排水  
 便所手洗器排水  
 シャワー室排水及び暴露甲板洗面器排水  
 大便器排水系統  
 甲板下洗面台排水系

スクレープ処理又はワイヤーブラシ使用  
 ドライ膜厚300μ  
 乾燥に必ず36時間以上を設定すること  
 漲水あく抜きには、十分な間隔を設けること  
 水質検査、成績書提出  
 不良塗膜面約6㎡(約10%) ローズボックス含む

スクレープ処理又はワイヤーブラシ使用  
 ドライ膜厚300μ  
 乾燥に必ず36時間以上を設定すること  
 漲水あく抜きには、十分な間隔を設けること  
 ドライ膜厚200μ 最短乾燥時間32時間(5℃)  
 ドライ膜厚200μ 最短乾燥時間32時間(5℃)

第202条 塗装工事

1. 上部構造物、レーダーマスト 塗装工事等

不良塗膜面約40㎡(約10%)

- (1) 高圧清水洗いのこと
- (2) 不良塗膜面剥離のうえ、下記要領にて塗装のこと  
タッチアップ 1液変性エポキシ塗料(ニッパ 1液ハ体 ソファインテグロ) 2回

2. 甲板下洗面台ドレンタンク (0.9㎡) 清掃塗装及び関連工事

- (1) ドレンタンク解放、内部清水洗い
- (2) 発錆箇所錆打、不良塗膜面剥離のうえ、下記要領にて塗装のこと。  
タッチアップ 厚膜型ノントールエポキシ系 (中国塗料 ノバ1000) 黒 1回  
オールオーバ 厚膜型ノントールエポキシ系 (中国塗料 ノバ1000) 黒 1回
- (3) パッキン新替、排出ポンプ接続ホース新替

第203条 鉄鋼工事

1. ホースパイプ及び錨鎖洗浄ノズル海水管ピンホール補修工事

- (1) ホースパイプ及び錨鎖洗浄ノズル海水管のピンホール等の不良箇所を確認したのち、肉盛り補修すること
- (2) 補修後、漏水確認をすること

2. 船尾甲板上にクリート新設

- (1) 船尾甲板上の両舷1箇所ずつの指定箇所 (Fr. 12~13付近) に、据付台座を取り付け、その上に防舷材吊り下げ用のクリートを新設すること
- (2) 取付位置の詳細は、監督職員と協議のこと

第204条 その他工事

1. 搭載艇付き船外機部品新替及び試運転

- (1) 下記の部品の新替をすること
  - ①ボルト、スタッド 2個
  - ②ナット、セルフロックキング 2個
  - ③ワッシャー、プレート 2個
  - ④ボルト、スタッドヘキサゴン 2個
  - ⑤ナット、セルフロックキング 2個

※弾性添加剤を混合 (3kg=0.15kg 15kg=0.75kg)  
ドライ膜厚30μ x2 最短乾燥時間4時間(20℃)

不良塗膜面約0.1㎡ (約10%)  
排出ポンプは取外し・清掃、復旧含む  
スクレープ処理又はワイヤーブラシ使用  
ドライ膜厚200μ 最短乾燥時間32時間(5℃)  
ドライ膜厚200μ 最短乾燥時間32時間(5℃)

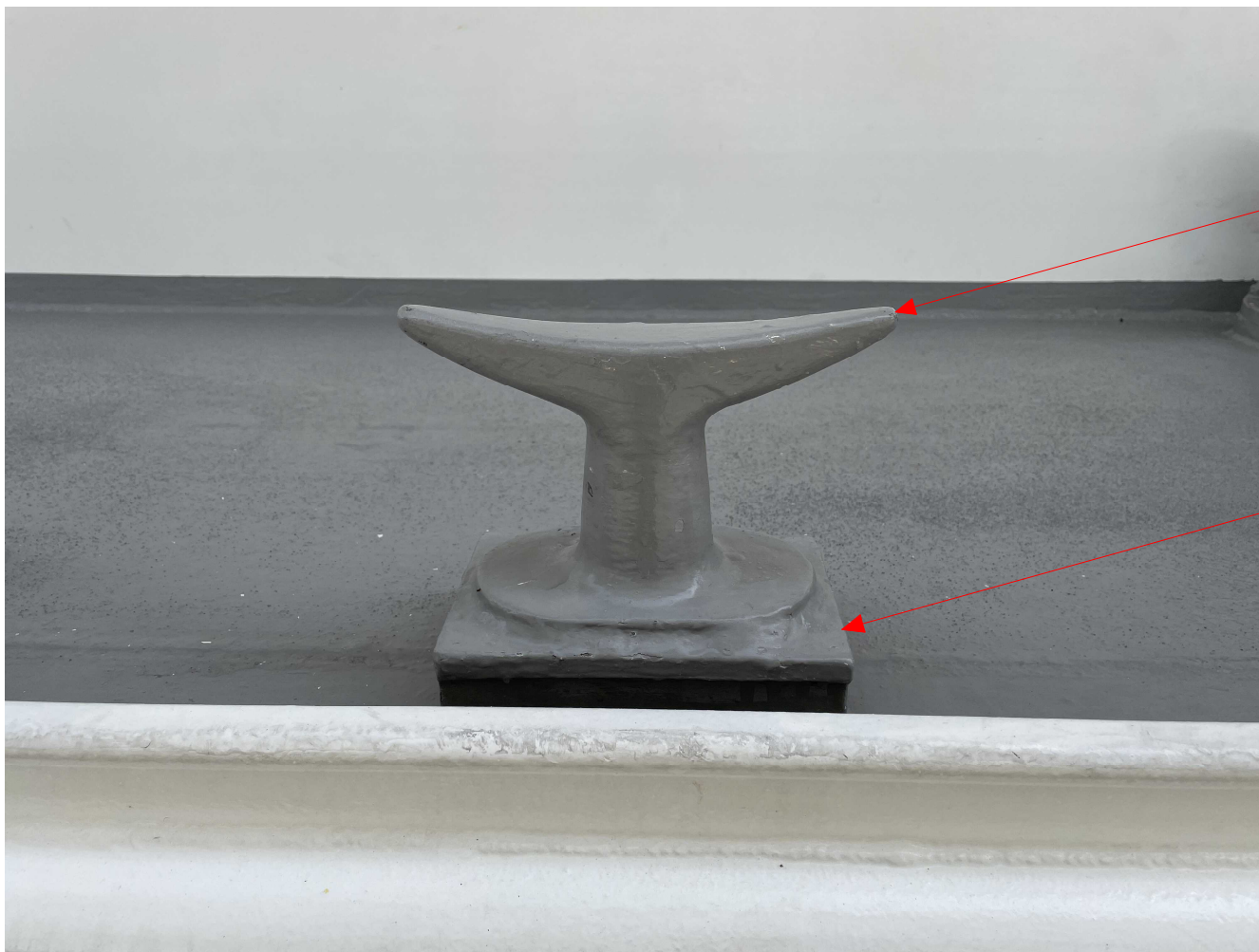
※添付図面1 参照

船外機

ヤマハ発動機 F70AET 6CJ1  
官給品：部品番号 90116-10038  
官給品：部品番号 90185-10051  
官給品：部品番号 90201-10120  
官給品：部品番号 90101-08M15  
官給品：部品番号 90185-08045  
※整備記録簿を提出のこと



添付図面1



防舷材吊り下げ用クリート

据付台座

## 第3章 機 関 部 門

### 【全条項共通注意事項】

1. 開放機器類のOリング、ガスケット、シールパッキン、オイルシール、メカニカルシール、グランドパッキン、ダストシール、割ピン、廻り止め類等はすべて新替すること。
2. 主要部の締付は、メーカーの締付基準に基づいて、施工すること。
3. 使用する潤滑油剤、緩み止め剤、シール剤は、メーカー純正品を指定する箇所に使用すること。
4. 別紙「第3章 機関部門 官給品一覧表」に記載が無い新替部品・機器類は、すべて工事施工者支給とし、交換部品はすべてメーカー純正品を使用すること。
5. 配管工事においてフランジ溶接は、監督職員の指示により内外面両面溶接とすること。
6. 本工事に伴い取り外した保温材、防熱材、化粧カバー等を汚損又は破損させた場合は原状復帰すること。
7. 本工事に伴い取り外したものは、指示するもの以外は陸揚げ保管を行い、工事の安全を図ること。
8. 開放部外観検査の結果、不具合が発見された箇所については監督職員に報告の上、修正を行うこと。
9. 主機関冷却清水補給のため、本船搭載の純水器に通水できるように清水専用ホース及び必要な継手類を貸与し、飲料清水同等水質の清水を供給すること。
10. 本仕様書に記載された計測、試験、運転等の事項については、各計測記録表を1部及びメディアを1部提出すること。また、計測箇所等についてはメーカー整備基準によるが詳細は監督職員と打合せを行うこと。
11. 本工事により変更になった図面は全て変更し、完成図書を2部及びメディアを1部提出すること。
12. 本工事に伴い発生した廃油、ビルジ及び防錆剤入り冷却清水等については関係法令に従い適切に処理し、必要な処理証明書を各1部提出すること。

### 第301条 主機関関連修繕工事

1号、2号主機関に関する下記工事施工

- |  |    |
|--|----|
| 1. セルモーター取外し、開放、整備後、絶縁抵抗計測、復旧                  | 4台 |
| 2. 吸・排気弁、弁頭部点検及びバルブクリアランス計測、調整                 |    |
| 3. 冷却海水ポンプ開放、点検、メカニカルシール及びオイルシール新替、シャフト溶射修理、復旧 | 2台 |
| 4. 冷却清水ポンプ開放、点検、メカニカルシール及びオイルシール新替、シャフト溶射修理、復旧 | 2台 |
| 5. 各機付フィルター新替                                  |    |
| (1) 燃料油カートリッジフィルター                             | 4個 |
| (2) 潤滑油カートリッジフィルター                             | 8個 |
| 6. 2号主機関燃料供給ポンプ新替                              | 1台 |

### 第301条 MTU 16V4000(M90)型 ×2台

メーカー指定工事: 富永物産

連絡先: 丸山氏

TEL 079-236-8686 FAX 079-239-0224

部品は全て工事施工者支給

1. 3. 4. 予備機と入れ替え、復旧のこと

取外し品は、工事施工者が整備し整備後、本船に納入のこと

工事施工者支給: リペアキット

5. (1) (2) 工事施工者支給: カートリッジフィルター

6. 工事施工者支給: ポンプ完備品、Oリング、パッキン類

### 第302条 減速逆転装置関連修繕工事

1号、2号減速装置に関する下記工事施工

1. 点検蓋開放、各ギヤ歯面点検
2. 潤滑油冷却器開放、掃除、保護亜鉛新替、耐圧試験、塗装、復旧
3. 下記機付ストレーナ開放、点検、掃除、復旧
  - (1) 逆転ポンプストレーナ
4. 下記機付フィルター開放、点検、掃除、エレメント新替、復旧
  - (1) 機付オイルフィルターエレメント新替
  - (2) 切換弁ストレーナ

2個

2個

2個

### 第303条 ウォータージェット推進装置関連修繕工事

1号、2号ウォータージェット推進装置に関する下記工事施工

1. 海水吸入ダクト、操舵前後進装置の点検、内部掃除
2. インペラ、インペラチャンバー、ガイドベーンチャンバー点検、掃除
3. 海水吸入ダクト電蝕部修理、固定翼にスクリューAFタッチアップ塗装
4. フランジサポートベアリング開放、掃除、復旧
  - (1) グリース(約0.4kg/台)入替、フェルトシール新替
5. 油圧パワーパック装置開放、掃除、点検、調整、復旧
  - (1) タンク内部点検、掃除、作動油新替
  - (2) オイルフィルター新替
    - ① 作動油用 174A-2N35-LL210 2個
    - ② 潤滑油用 W45-10 2個
6. 軸封装置開放、掃除、両面削正(削正前後の厚さ計測)、Oリング新替、塗装、復旧
7. 操縦装置及び各指示計作動確認、点検、調整
  - (1) レバーユニット(マスター用、スレーブ用)、ジョイスティックユニット2台
  - (2) コモンモードにおけるレバーユニット操作出力による1、2号主機関回転数のずれをそろえること。

2号ウォータージェット推進装置に関する下記工事施工及びJG受験

8. インペラ軸抜き出し、開放、掃除、計測、受検、塗装、補修、復旧
  - (1) インペラ軸掃除、塗装
    - ① 発錆部掃除
    - ② 防食塗料剥離、掃除、塗装
  - (2) セミフレキシブル継ぎ手取外し、掃除、塗装、復旧
    - ① 発錆部掃除、防食塗料剥離、掃除、塗装
    - ② スペーサー軸取り外し、発錆部掃除、防食塗料剥離、掃除、塗装

### 第302条 日立ニコトランスミッション MGN493A型 ×2台

メーカー指定工事: 富永物産

連絡先: 丸山氏

TEL 079-236-8686 FAX 079-239-0224

2. 工事施工者支給: パッキン、ガスケット、Oリング  
官給品: 保護亜鉛  
試験圧力: 圧縮空気 0.1MPa 30分
3. 4. 工事施工者支給: 各フィルタエレメント、パッキン、ガスケット、Oリング

### 第303条 KAMEWA 71S II型 ×2式

メーカー立会(組立、調整、海上運転)

連絡先: Kongsberg(旧・Rolls-Royce)

正規代理店・契約窓口: 新東亜交易

前田氏または稲葉氏

TEL: 03-3286-0332 FAX: 03-3213-2405

- ウォータージェット吸入口及びシーチェストは復旧時、格子の向きに注意し、取付ボルトには廻止めを施工すること
3. ENECON補修剤使用
  4. COOPER 01 BCF 140EX型  
クランプリングボルトは35Nmのトルク締めのこと  
官給品: グリース(シェルアルバニアグリースEP2)
  5. (1) 官給品: 作動油(1号機60L、2号機130L)  
(2) 官給品: 各フィルター
  6. スターキーパー、型式: SKC-140  
軸装着部には防錆塗装

8. (1) ②防食塗料塗装は機関室内の部分塗装

8. (2) JAURE, S, A OF-14670型  
セミフレキシブルカップリングは開放しないこと

(3) 検査項目			
① カラーチェック (インペラ軸フランジ部、インペラ軸カップリング端部、ポンプユニット取付ボルト)			
(4) 計測項目			
① 軸芯計測			8. (4)①フランジボルトベアリング開放前、復旧後
② インペラ軸軸径及び曲がり計測			
③ 軸とメインテイングリングF側の傾斜計測			8. (4)③開放前、復旧後
④ プロペラ軸トルク計測			8. (4)④入渠後、出渠後
9. ポンプユニット開放、掃除、計測、受検、ベアリング新替、補修、復旧			
(1) インペラチャンバー及びガイドベーンチャンバー掃除、発錆部手入れ、塗膜不良部補修			
(2) 固定翼及び回転翼掃除、固定翼にスクリーAFタッチアップ塗装			
(3) メカニカルシール新替、組立後漏れ試験施工			9. (3)官給品:メカニカルシール 試験圧力:圧縮空気 0.4MPa 30分
(4) ラジアル軸受及びアキシヤル軸受新替			9. (4)官給品:ラジアル軸受、アキシヤル軸受
(5) 全てのインペラ取付ボルト新替			
(6) インペラ先端間隙計測			9. (6)開放前、復旧後
10. 操舵前後進装置開放、掃除、受検、計測、補修、復旧			
(1) 操舵ノズル及び後進バケット開放、掃除、塗膜不良部補修、復旧			
① 各ピン外径及びピンベアリングブッシュ内径計測			
・ガイドピン		2本	
・ドウェルピン		2本	
・バケットピン		2本	
・リンクアームピン		4本	
・操舵シリンダーピン		4本	
・前後進シリンダーピン		2本	
② フィードバックケーブル (2本) 及びOリング (12本) 新替			10. (1)②官給品:フィードバックケーブル、Oリング
(2) 操舵及び前後進油圧シリンダー開放、掃除、計測、復旧		計3本	
① 全油圧シリンダー用シール新替			10. (2)①官給品:全油圧シリンダー用シール
② 油圧シリンダー内径及びピストン外径、軸受内径及び外径計測			
11. 2号油圧パワーパック装置整備			11. 新替部品①～⑤官給
(1) 2号油圧パワーパック装置下記部品を新替。設定の必要なものは既設品と同じ規定値に調整。交換時、取付部ブロック及び各取付配管点検、内部掃除。			
① レベルスイッチ	K102646	1個	
② ポンプ	S801235	1個	11. (1)②ポンプ部分のみ新替、電動機は含まない
③ バルブ	F090598	1個	
④ バルブ	F090597	1個	

⑤ 油圧バルブ	K151994	2個	
⑥ バルブ	S801162	3個	
⑦ バルブ	K196359	1個	
⑧ バルブ	K191867	1個	
⑨ カウンターバランスバルブ	K122611	2個	
⑩ フロースイッチ	F090808	1個	
⑪ 圧力スイッチ	F083356	1個	
⑫ 圧力スイッチ	F083356	1個	
⑬ 圧力スイッチ	F083355	1個	
⑭ 温度スイッチ	K138614	1個	
⑮ バルブ	F090600	1個	
12. 2号PT0ポンプ取外し開放、点検、掃除、計測、受検、補修、復旧		1台	12. REXROTH A10V071
(1) シーリングセット及びベアリング新替			(1) 工事施工者支給:シーリングセット、ベアリング
(2) 外観検査			
① 各開放部の腐食、摩耗等損傷の有無			
(3) 検査項目			
① カラーチェック			
13. 下記油圧配管内部及びバルブ掃除、作動油フラッシング			13. フラッシング作動油:漁連オイル大漁ハイトロスター46
(1) 2号PT0ポンプから油圧パワーパック装置に至る吸入、吐出及び調圧配管(吸入バルブ含む)		バルブ1個	
(2) 2号油圧パワーパック装置からポンプユニットに至る潤滑油圧配管			
(3) 2号油圧パワーパック装置から前後進及び操舵シリンダへ至る作動油圧配管(バイパス配管、ストップバルブ及びバイパスバルブ含む)		バルブ6個	
<b>第304条 発電機用原動機関連修繕工事</b>			第304条 いすゞマリン製造:UM6BG1TCE型(2台)
1. 付属清水ポンプ開放、掃除、点検、計測、調整、外部塗装、復旧			1. 外部塗装は、官給品のマリンブルーを使用すること
(1) 外観検査			
① ケーシング、インペラ、軸、ナット、キー等の腐食、摩耗等損傷の有無			
② 駆動用Vプーリー摩耗等損傷の有無			
(2) リペアキット新替		2個	1. (2) 官給品:リペアキット(2個)
(3) 軸曲がり計測			
2. 付属海水ポンプ開放、掃除、点検、計測、調整、外部塗装、完備品を復旧			2. 外部塗装は、官給品のマリンブルーを使用すること
(1) 外観検査			
① ケーシング、インペラ、軸、ナット、キー等の腐食、摩耗等損傷の有無			
② 駆動用歯車、Vプーリー摩耗等損傷の有無			
(2) インペラ、軸受、オイルシール、Oリング、メカニカルシール新替			2. (2) 官給品:インペラ、軸受、オイルシール、Oリング、メカニカルシール

- (3) 軸曲がり計測
3. タイミング歯車ケース開放、内部点検、不良部品新替、復旧
4. 下記冷却器開放、内外部掃除、保護亜鉛点検、内部塗装、耐圧試験、外部塗装、復旧
- (1) 清水冷却器 (試験水圧 0.2MPaにて15分)
- (2) 空気冷却器 (試験水圧 0.2MPaにて15分)
5. スターターモーター新替、復旧 2台
6. テンションプーリー軸の摩耗及び損傷有無の確認、軸受新替 2台

### 第305条 空調装置関連修繕工事

1. 第2、3系統送風ユニットファン軸受、軸受用防振ゴム、ユニットベルト新替、張り調整

### 第306条 独立ポンプ関連工事

1. 下記、独立ポンプ開放、掃除、点検、インペラ、シャフト及びマウスリング新替、計測、調整、塗装、復旧
- (1) 空調兼ビルジポンプ 1台

### 第307条 電気関係修繕工事

1. すべての電気機器、配電盤、分電盤、電路 (AC220V、AC110V、DC24V) の絶縁計測
2. 空調兼ビルジポンプ用電動機開放、点検、計測、軸受新替、軸受ハウジング溶射加工、ペンキ剥離部塗装、復旧
3. タンク液面計新替工事
- (1) 下記タンク液面計を後継機種に新替、調整、試運転すること。既設変換器を変換器収納BOXより撤去し、新たにバリヤ電源を変換器収納BOX内へ模様替えのうえ収納、結線すること。変換器収納BOXの模様替え形状等は監督官と協議の上決定すること。後継プローブハウジングの形状が既設品と異なり、設置スペースに収まらない場合は設置スペースを模様替えすること。プローブ分離ハウジングをセンサー付近に固定すること。
- ① 燃料油タンク 電極長さ: 892mm

### 第308条 配管関連修繕工事

1. 犠牲管取り外し、新規作製、塗装、復旧
- (1) 空調冷却水配管 5k-50A STPG sch40 L=150mm 1本
- (2) 雑用水兼消防配管 5k-40A STPG sch40 L=150mm 1本

4. 内部塗装は、ENECON補修剤を使用し、乾燥時間は24時間以上とする  
外部塗装は、官給品のマリンブルーを使用すること
5. 官給品:スターターモーター(2台)
6. 工事施工者支給:テンションプーリー軸受(2台分)

### 第305条 日新興業 第2、3系統:FUHS8J

1. 工事施工者支給:軸受、防振ゴム、ベルト

### 第306条

1. (1)大晃機械、TMS-65MB型

### 第307条

1. 不良箇所は修理  
弱電機器は担当者の確認を得ること
2. HITACHI TYPE:VTFO、FORM:K、AC220V、3.7kW、4P
3. エントレスハウザー・ジャパン  
担当者連絡先:太田垣氏  
TEL 06-6389-2511  
官給品:各後継機種センサー、バリヤ電源  
別紙官給品リスト参照  
既設センサー型式:12301GT型  
既設変換器型式:FMX570  
フランジ取付規格:JIS 5K-50A RF

### 第308条 工事施工者支給:フランジパッキン

- (3) サニタリー配管 5k-40A STPG sch40 L=150mm 1本
2. 下記犠牲フランジ保護亜鉛点検、掃除、復旧
- (1) 発電機冷却海水用ストレナーナ出入口 5k-50A×8個
- (2) 空調兼ビルジポンプ用ストレナーナ出入口 5k-80A×2個
- (3) 汚水排出配管 5k-100A×1個
3. 2号主機関排気管伸縮継手、前後パッキン、ボルト、ナット及びばね座金新替
- (1) 排気管伸縮継手 トーフレ、450A×175L 1本
- (2) パッキン 450A、T:7.5mm 2枚
- (3) ボルト M16、SCM435 40本
- (4) ナット M16、S45C 40個
- (5) ばね座金 M16、SUS304 40枚
4. 1、2号主機関排気管伸縮継手ラギング新替 (2枚)
5. 1、2号主機関排気管トランサムフランジ取外し、清掃、浸食部補修、下記パッキン類新替及び復旧、剥離部塗装
- (1) トランサムフランジパッキン ハルカテックス (ハルカNo. N314 耐熱500℃)、  
外径685mm、内径595mm、T:6.0mm、ボルト穴24-φ15 2枚
- (2) M12シール座金 A5083P-0、φ30×φ13×3t 48枚
- (3) M12フランジ付六角ボルト SUS304、JIS-B-1189 1種、L60×S30 48本
- (4) M12ナット S45C 48個
- (5) M12ばね座金 SUS304 48枚
- (6) M12座金 SUS304、JIS-B-1256、並丸 48枚
- (7) 排気管パッキン ハルカテックス (ハルカNo. N314 耐熱500℃)、450A 2枚
- (8) M16六角ボルト SCM435、60L×35S 40本
- (9) M16ばね座金 SUS304 40枚
- (10) M16ナット S45C 40個
6. 1号発電機排気管 (冷却管) 新替
- (1) 現在装備中の1号発電機排気管 (冷却管) と同様の材質及び寸法の新品を現場合合わせを踏まえ、作製すること。(別図参照)
- (2) 作製品に対し、耐圧テストを行うこと。
- (3) 装備中の排気管を船体から取外し、撤去の上、作製品を取付け、塗装を行うこと。
- (4) 溶接は、別紙発電機用排気管 (冷却管) 詳細図に記載されている要領に従って行うこと。

2. 消耗しているフランジは、本船官給品と交換

3. 新替部品(1)～(5)官給  
継手フランジに巻いてある工業用アルミホイル(厚さ0.1mm)は新替すること

5. 新替部品工事施工者支給  
継手フランジに巻いてある工業用アルミホイル(厚さ0.1mm)は新替すること

6. (3) 船側外板の塗装要領は、第201条 2項による

### 第309条 その他一般修繕工事

1. 主機関、発電機関使用済みフィルター (燃料油、潤滑油)、純水器カートリッジフィルター、ジョイスティックユニット1台廃棄処理

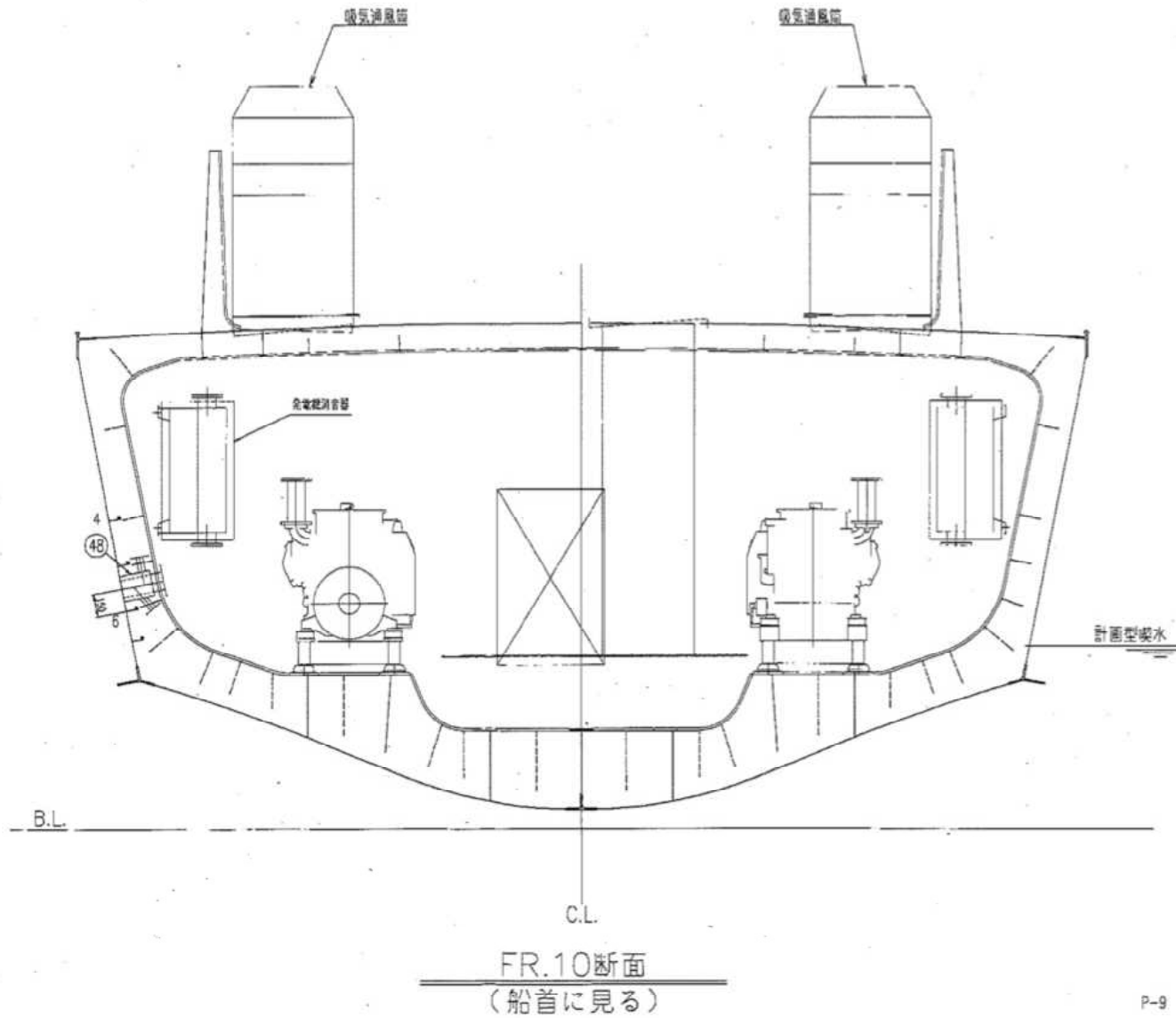
### 第309条

1. 使用済みフィルター:ペール缶約20缶分  
純水器カートリッジフィルター:オルカノ、G-20C型

- |   |  |
|---|--|
| 2. 主機関、減速逆転装置、W/J推進装置、発電機関の廃油、冷却清水及び廃油タンク内の<br>廃油廃棄処理 | 2. 廃油：約1,000L、冷却清水：約500L<br>廃油処理証明書を提出<br>廃油処理用ドラム缶5缶、冷却清水処理用ドラム缶<br>3缶を手配すること |
|---|--|



第308条 6. 1号発電機排気管（冷却管）新替 別図



P-9



### 第3章 機関部門 官給品一覧表

【注意事項】 下記、一覧表に記載がなく、工事に必要な部品については、工事施工者支給とする。

#### 第302条 減速逆転装置関連修繕工事官給品リスト

No.	品名	規格	数量	単位
1	保護垂鉛	22A002908、図番:5Z02070-72	4	個
2	保護垂鉛用ガasket	221041656、図番:5Z02070-72	4	枚
3	保護垂鉛プラグ用ガasket	221041657、図番:5Z02070-72	4	枚

#### 第303条 ウォータージェット推進装置・軸系・軸封装置関連修繕工事官給品リスト

No.	品名	規格	数量	単位
1	グリース	シエルアルバニアグリースEP2	0.8	kg
2	作動油	漁連オイル大漁ハイドロスーパー46	190	L
3	作動油フィルター	174A-2N35-LL210	2	個
4	潤滑油フィルター	W45-10	2	個
5	レベルスイッチ	K102646、図番:J973650、Pos.No.6	1	個
6	ポンプ	S801235、図番:J973650、Pos.No.9	1	個
7	バルブ	F090598、図番:J973650、Pos.No.16	1	個
8	バルブ	F090597、図番:J973650、Pos.No.17	1	個
9	油圧バルブ	K151994、図番:J973650、Pos.No.19	2	個
10	バルブ	S801162、図番:J973650、Pos.No.20	3	個
11	バルブ	K196359、図番:J973650、Pos.No.21	1	個
12	バルブ	K191867、図番:J973650、Pos.No.22	1	個
13	カウンターバランスバルブ	K122611、図番:J973650、Pos.No.24	2	個
14	フロースイッチ	F090808、図番:J973650、Pos.No.31	1	個
15	圧カスイッチ	F083356、図番:J973650、Pos.No.35	1	個
16	圧カスイッチ	F083356、図番:J973650、Pos.No.36	1	個
17	圧カスイッチ	F083355、図番:J973650、Pos.No.37	1	個
18	温度スイッチ	K138614、図番:J973650、Pos.No.40	1	個
19	バルブ	F090600、図番:J973650、Pos.No.2	1	個
20	ローラーベアリング	F075805	1	個
21	ローラーベアリング	F075806	1	個
22	ソケットヘッドスクリュー	F500060	12	個
23	ソケットヘッドスクリュー	F008147	32	個
24	ソケットヘッドスクリュー	F008308	12	個
25	ヘキサゴンヘッドスクリュー	F008149	16	個
26	ヘキサゴンヘッドスクリュー	F008150	8	個
27	Oリング	F088504	1	個
28	メカニカルシール	K191071	1	個

29	フィードバックケーブル	R959358C	1	個
30	フィードバックケーブル	R959358D	1	個
31	Oリング FBケーブル貫通用	F088121	12	個
32	シールキット 操舵油圧シリンダー用	F090162	2	個
33	シールキット 前後進油圧シリンダー用	F090161	1	個
34	スプリング	F065602	2	個
35	油圧ホース 前後進用	F083608	2	個
36	油圧ホース 操舵用	F083609	4	個
37	シーリングコンパウンド	F067211	1	個

#### 第304条 主発電機用原動機関連工事官給品リスト

No.	品名	規格	数量	単位
1	リペアキット(清水ポンプ)	1-87810-870-3、図番:G1-1 26	2	個
2	インペラ	8-98077-639-0、図番:H1-1 7	2	個
3	軸受	1-09800-038-0、図番:H1-1 10	2	個
4	メカニカルシール	1-26239-080-0、図番:H1-1 8	2	個
5	オイルシール	1-26239-103-0、図番:H1-1 9	2	個
6	Oリング	1-09623-089-0、図番:H1-1 12	2	個
7	Oリング	1-09623-192-0、図番:H1-1 13	2	個
8	Oリング	1-09623-334-0、図番:H1-1 14	2	個
9	Oリング	1-09623-336-0、図番:H1-1 15	4	個
10	スターターモーター	1-81100-289-1、図番:N1-1 A	2	個

#### 第307条 電気関係工事官給品リスト

No.	品名	規格	数量	単位
1	燃料油タンクセンサー	FMI51-A1EYY9A3B9A+1、分離ハウジング付き 電極長さ:892mm、取付規格:JIS5K50ARF 分離ハウジングケーブル長さ:300mm	1	台
2	バリヤ電源	RN221N-J1 アクティブバリヤ	1	台

#### 第308条 配管関連修繕工事官給品リスト

No.	品名	規格	数量	単位
1	排気管伸縮継手	トーフレ、450A×175L	1	本
2	パッキン	450A、T:7.5mm	2	枚
3	ボルト	M16、SCM435	40	本
4	ナット	M16、S45C	40	個
5	ばね座金	M16、SUS304	40	枚